

3月〈弥生〉：女の子が大事にされ、蝶よ、花よと…

3日

3月節句



献立 節句菓子(女の子の顔・梅)・白酒・きりせんしょ

いわれ 女の子の成長を祝いお雛様を飾った。こぬか漬けを樽から初めて取り出して食べる日でもあった。

18日~24日

春彼岸



献立 彼岸団子

いわれ 仏様が家に帰ってくる日。墓参りをし先祖の供養をした。

中日

百万遍



献立 赤飯・天ぶら・ぜんまいの油炒め・煮豆・煮しめ(人参・ごぼう・ふき・しいたけ・こんぶ・乾燥豆腐・油揚げ)・酢の物(きゅうり・菊)・すまし汁

いわれ 本家に集まって先祖の供養をした。今では百万遍は公民館を会場に、地域のコミュニケーションの場となっている。

24日

● ● 送り彼岸 ● ●



献立 団子

いわれ 仏様が団子をころがして極楽に帰る日で、団子を転がるように丸く丸くつくった。

下旬

● ● ^{こえ}堆肥くぼり ● ●



献立 ふきどり餅・そばかけ (からし菜漬け汁)

いわれ 農作業の始まりで彼岸の頃の、固雪の時に作業した。そばかけの残りは、鍋ぶたの上でのぼし炭火で焼いた。